

坂東三十三番		本尊	御詠歌	✓
一番	杉本寺	十一面観世音菩薩	頼みある しるべなりけり 杉本の 誓ひは末の 世にもかはらじ	
二番	岩殿寺	十一面観世音菩薩	たちよりて 天の岩戸を おし開き 仏をたのむ 身こそたのしき	
三番	田代寺	千手観世音菩薩	かれきにも 花咲く誓ひ 田代でら 世を信綱の 跡ぞ久しき	
四番	長谷寺	十一面観世音菩薩	長谷寺へ まいりて沖を ながむれば 由比のみぎはに 立つは白波	
五番	勝福寺	十一面観世音菩薩	かなはねば たすけたまえと 祈る身の 船に宝を つむはいいづみ	
六番	長谷寺	十一面観世音菩薩	飯山寺 建ちそめしより つきせぬは ிரிあいひびく 松風の音	
七番	金目山光明寺	聖観世音菩薩	なにごとも いまはかなひの 観世音 二世安楽と たれか祈らむ	
八番	星谷寺	聖観世音菩薩	さわりなす 迷ひの雲を ふき払ひ 月もろともに 拝む星の谷	
九番	慈光寺	十一面千手千眼観世音菩薩	聞くからに 大慈大悲の 慈光寺 誓いも共に 深きいわどの	
十番	正法寺	千手観世音菩薩	後の世の 道を比企見の 観世音 この世を共に 助け給へや	
十一番	安楽寺	聖観世音菩薩	吉見よと 天の岩戸を 押し開き 大慈大悲の 誓いたのもし	
十二番	慈恩寺	千手観世音菩薩	慈恩寺へ 詣る我が身も たのもしや うかぶ夏島を 見るにつけても	
十三番	浅草寺	聖観世音菩薩	ふかきとが 今よりのちは よもあらじ つみ浅草に まいる身なれば	
十四番	弘明寺	十一面観世音菩薩	ありがたや 誓いのうみをかたむけて そそぐ恵みに さむるほのやみ	
十五番	長谷寺	十一面観世音菩薩	誰も皆な 祈る心は 白岩の 初瀬の誓ひ 頼もしきかな	
十六番	水澤寺	千手観世音菩薩	たのみくる 心も清き 水沢の 深き願いを うるぞうれしき	

十七番	満願寺	千手観世音菩薩	ふるさとを はるばるここに たちいづる 我がゆくすえは いづくなるらん	
十八番	中禅寺	千手観世音菩薩	中禅寺 のぼりて拝む みずうみの うたの浜路に たつは白波	
十九番	大谷寺	千手観世音菩薩	名を聞くも めぐみ大谷の 観世音 みちびきたまへ 知るも知らぬも	
二十番	西明寺	十一面観世音菩薩	西明寺 ちかひをここに 尋ぬれば ついのすみかは 西とこそきけ	
二十一番	日輪寺	十一面観世音菩薩	迷ふ身が 今は八溝へ 詣りきて 仏のひかり 山もかがやく	
二十二番	佐竹寺	十一面観世音菩薩	ひとふしに 千代をこめたる 佐竹寺 かすみがかくれに 見ゆるむらまつ	
二十三番	観世音寺(正福寺)	十一面観世音菩薩	夢の世に ねむりもさむる 佐白山 たえなる法(のり)や ひびく松風	
二十四番	樂法寺	延命観世音菩薩	へだてなき 誓をたれも 仰ぐべし 佛の道に 雨引の寺	
二十五番	大御堂(知足院)	千手観世音菩薩	大御堂 かねは筑波の 峯にたて かた夕暮れに くにぞこひしき	
二十六番	清瀧寺	聖観世音菩薩	わが心 今より後は にごらじな 清滝寺へ まいる身なれば	
二十七番	円福寺	十一面観世音菩薩	このほどは よろずのことを 飯沼に ききもならはぬ 波の音かな	
二十八番	龍正院	十一面観世音菩薩	音にきく 滑河寺の 朝日ヶ淵 あみ衣にて すくふなりけり	
二十九番	千葉寺	十一面観世音菩薩	千葉寺へ 詣る吾が身も たのもしや 岸うつ波に 船ぞうかぶる	
三十番	高蔵寺	聖観世音菩薩	はるばると 登りて拝む 高倉や 富士にうつろう あさばなるらん	
三十一番	笠森寺	十一面観世音菩薩	日はくるる 雨はふる野の 道すがら かかる旅路を たのむかさもり	
三十二番	清水寺	千手観世音菩薩	濁るとも 千尋の底は 澄みにけり 清水寺に 結ぶあかおけ	
三十三番	那古寺	千手観世音菩薩	補陀洛は よそにはあらじ 郡古の寺 岸うつ浪を 見るにつけても	